

## H25.3.4 設楽ダム魚類検討会 議事概要

○日 時：平成25年3月4日（月） 15時00分～17時20分

○議事概要：

表 H25.3.4 設楽ダム魚類検討会の議事概要

議事項目	議事内容	報告事項	委員の主な意見・質問	意見に対する回答
1.魚類検討会の経緯について	魚類検討会の経緯について	・特になし。	・経緯について確認をした。	・特になし。
2.野外実験について	平成24年度の飼育・繁殖の進捗について	・屋外で粗放的飼育の実施計画について提案した。	・粗放的飼育で繁殖した場合、どのペアから繁殖したのかを定量的に判断できるよう、遺伝的なデータを取得すること。	・粗放的飼育の個体は、遺伝的なデータを保存し、繁殖した際に分析 ・検討を行う。
	平成24年度以降の放流実験計画について	・野外個体の新たな採捕基準について提案した。	・豊川の個体群全体の存続性を考慮した構造についてはどのような根拠をつけて整理するのか。	・モニタリング淵の調査データを用いて検討を行う。 ・豊川の個体群全体の存続性は、個体の淵間の移動を考慮し、個体を採捕した場合の存続性について検討を行ったうえで、適切な数の個体の採捕を行う。
			・今年度に本基準で採捕するスケジュールか。	・状況（全淵）調査を行った上で個体採捕の状況を検討し、今年度の繁殖期（6月～9月）に採捕できるように進める。
			・基準を下げているように見える部分があるため、個体群の構造の実態に即してモデルの精度を上げつつ、実施すること。	・ご指摘の内容を踏まえ、詳細を検討する。
・今後の放流実験計画について提案した。	・放流後のモニタリング調査の具体的な調査は前回と同様の調査内容か。特に、どういった情報がどこで何をしていたかの情報も欲しい。	・モニタリング調査は、調査頻度（回数）密に行い、放流後の定着状況を確認したい。このため捕獲や個体のマーキングなど個体への影響の大きな調査でなく、前回同様の目視観察を中心に実施する予定である。		
3.支川の生息ポテンシャルについて	支川の現状、生息ポテンシャル把握のための調査・検討について	・生息ポテンシャル把握のための調査・検討について提案した。	・支川の整備は、非常に重要であると考えている。実際にネコギギの生息環境に適した整備を実施するうえで、どのような検討を進めていくのか。	・支川がどの程度の環境収容力（生息可能な個体数の把握）を持っているかモデル等を使用して検討する。モデル精度の向上や環境改善技術の検討により、これまで放流の候補先としていなかった上流の淵も選定される可能性も期待できるため、調査・検討する。

表 H25.3.4 設楽ダム魚類検討会の議事概要

議事項目	議事内容	報告事項	委員の主な意見・質問	意見に対する回答
4.モニタリング調査結果について	モニタリング調査結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>横穴変動量と個体数変動には負の関係が推察された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河床変動が横穴量に関係する淵は生息地としてあまりよくないという重要な知見。今後の環境改善や実験淵に反映してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の検討に反映していきたい。</li> </ul>
5.下流河川モニタリング調査について	これまでの下流河川モニタリング調査について	<ul style="list-style-type: none"> <li>ギギとネコギギ生息環境が重のなっていることが分かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊川においてギギの分布は拡大しているのか。</li> <li>ギギの個体数は増加しているのではないかと。また、ギギの何が負荷を与えるのか具体的な知見はあるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニタリング調査の結果からは、ギギの分布が拡大しているかまで判断できない。</li> <li>モニタリング淵ではギギは増加傾向にある。なお、H24年度までの調査では、具体的な影響までは明らかになっていない。</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>環境影響評価書の段階では、潜在的にギギはネコギギの脅威とならないとしたが、状況が変わってきている。漁協にアユの放流時に考慮してもらうなど、駆除の効果や技術の検討を進めていくと良い。漁協との情報交換が必要である。もちろん、放流の是非をいっているわけではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ギギが移入しないよう、漁協と調整、情報交換を行っていく。</li> <li>また、ギギの駆除に関しては、他の淡水魚での事例を収集し、検討を進めていく。</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの調査や検討で把握できた事は多い。これらは多面的かつ積極的に公開してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報の公開については、希少種情報なども含んでいるため事務局内で協議したうえで、対応していく。</li> </ul>
6. 今後の調査・検討計画(案)について	今後の調査・検討計画(案)について	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の調査・検討計画(案)について報告した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし。</li> </ul>
7. その他	その他希少魚類の状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他希少魚類の状況について報告した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特になし。</li> </ul>